

創業140年の軌跡



第百十四国立銀行として創業



高松空襲で本店が被災するも
焼失を免れる



高松銀行との合併により株式
会社高松百十四銀行を設立

1878年
[明治11年]

私立銀行に転換し、
株式会社高松百十四銀行に改組

1882年
日本銀行条例により
日本銀行創立

1929年
世界恐慌

1941年
太平洋戦争

1970年
日本万国博覧会

1898年
[明治31年]

1924年
[大正13年]

1945年
[昭和20年]

1948年
[昭和23年]

1966年
[昭和41年]

1973年
[昭和48年]

東京・大阪証券
取引所市場
第一部に上場



Topics

第二次世界大戦中に空襲対策として
迷彩柄に塗装が施された旧本店。
2009年、耐震補強工事のため隣接する
木造建物を取り壊したところ、約60年
ぶりにその姿をあらわしました! 現在、こ
の壁の一部は高松市に寄贈し、平和
記念館にて常設・展示されています。



本店を現在地
(高松市亀井町)
に新築、移転

めざすべき姿

金融の垣根を越えて
地域の「ありたい」に
とことん関わり、
地域と一緒に成長する

1980年
[昭和55年]

ATM第1号機を
本店に設置



2005年
[平成17年]

上海駐在員
事務所開設



2007年
[平成19年]

地銀共同化
システム稼動

2013年
[平成25年]

シンガポール
駐在員事務所
開設

2016年
[平成28年]

- 瀬戸内ブランドコーポレーション設立
- 四国創生に向けた包括連携(四国アライアンス)を四国の地方銀行4行間で締結

2017年
[平成29年]

- 中期経営計画
「チャレンジ・バリュー・プラス」
スタート
- 監査等委員会設置会社へ移行

2018年
[平成30年]

四国創生に向けて四国の地方銀行
4行が締結した「四国アライアンス」は、
4行それぞれの経営の独立性および健全な競争関係を維持つつ、「興す」、
「活かす」、「繋げる」、「育む」という
4つに、これらを支える「協働する」を加
えた5つのテーマに取り組んでいます。

Topics



1999年 しまなみ海道開通

1998年 明石海峡大橋開通

1991年 バブル崩壊

1988年 瀬戸大橋開通

2008年
リーマンショック

2013年
日本銀行が
「量的・質的金融緩和」
導入

2016年
・日本銀行が
マイナス金利政策導入
・英国がEU離脱を決定

2005年 ペイオフ全面解禁